看護かごしま

Nursing Kagoshima

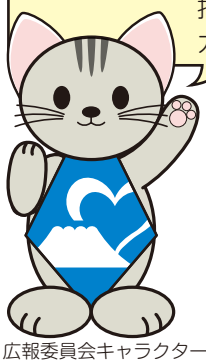
http://k-kango.jp

2019.Spring Vol.175

写真：種子島医療センター提供

◆新年度を迎えて…… 2
◆令和元年度通常総会について…… 3
◆種子島医療センター看護 PR 大使の紹介 …… 14
◆桜島火山爆発総合防災訓練に参加 …… 15
◆看護の日週間行事のご案内
◆医療機関に勤務する看護職の労働環境に関する調査 …… 16
◆会員特典「ハーモニーランド無料ご招待」 …… 18
◆地区だより「出水地区」「大島地区」…… 19
◆ナースセンターだより …… 21
◆理事会報告 …… 24
◆会員および名誉会員の訃報
◆平成 30 年北海道胆振東部地震災害に係る義援金について
◆九州 4 県高校総合体育大会救護班の募集

写真提供、ご意見、ご感想、または企画に対するご要望などお待ちしています。
抽選で本県協会員の方５名様にクオカード 1,000 円分差し上げます。



広報委員会キャラクター
「ニャン護師」

平成 30 年度鹿児島県看護協会会員数

保 健 師	442 人
助 産 師	385 人
看 護 師	10,636 人
准看護師	713 人
合　　計	12,176 人

平成 31 年 3 月 31 日現在

新年度を迎えて

公益社団法人
鹿児島県看護協会会長
田　畑　千穂子

鹿児島県看護協会員の皆様には、日頃より協会事業へのご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。平成から新しい年号を迎える４月となり、各施設におかれましては、新規入職者や人事異動者などへのオリエンテーションなど、お忙しい毎日を過ごしてらっしゃることと思います。

さて、2025 年問題の少子高齢化が進む中、2040 年問題（社会保障、雇用、住宅、まちづくり）への対策が議論されるようになりました。「肩車」から「重量挙げ」の社会とも言われる現役世代の減少社会に対し、誰もがその能力を発揮して自分らしく働ける社会への実現を目指した「働き方改革関連法」が 2018 年 10 月に成立し、この 4 月から適応です。看護職の働き方として、勤務時間インターバル導入と年次休有給休暇５日の確実な取得があります。本会は本県の地域偏在や地域格差への対策としても、関係団体と共に、職場環境改善など働き方改革に取り組んで参ります。

日本看護協会は、2020 年のナイチンゲール生誕 200 周年に向け、世界保健機関（WHO）・国際看護師協会（ICN）と共同で、「看護の力で健康を！」をテーマに Nursing Now に取り組むことを宣誓しました。Nursing Now は、看護職への関心を深め、地位を向上することを目的に、世界の飢餓や紛争地域、自然災害後の復興支援など、時代が求める看護の実現としてイギリスから動き出しました。本会も皆様とともに「看護の力」を様々な形にして情報発信して参ります。

本年度の鹿児島県看護協会通常総会は、5 月 25 日（土）県民交流センターの県民ホールで 9 時 30 分より開催予定です。午後は、職能合同研修会として、宮崎大学の板井孝壱郎教授（医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野）を迎え、「地域包括システムにおけるアドバンスケアプランニング」についてご講演頂きます。

本年度の重点事項（案）は、

①地域包括ケアシステムの推進
②看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
③看護の質向上及び看護職の役割拡大
④地区別活動の推進とネットワークの強化

４項目です。新規事業では、医療と介護・福祉をつなぐ看護職の連携強化、介護施設の看護機能の強化、2019 年度日本看護協会―慢性期看護―学術集会、認定看護管理者サードレベルの設置に向けた検討等を挙げました。また、訪問看護人材供給体制の構築に向けてた訪問看護師確保への方策の検討では、新卒の看護師が安心して訪問看護ステーション等に就職できる仕組みづくりや訪問看護教育ステーション等の検討も実施して参ります。

今年度も皆様から様々なご意見をいただきながら本会の事業をすすめてまいります。そして、他団体や行政、地域とも連携を深め、県民の健康生活の向上につながるように活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度　通常総会について

令和元年度 公益社団法人鹿児島県看護協会通常総会プログラム

開催日　令和元年５月 25 日（土）
場　所　かごしま県民交流センター

9:00　受付
9:20　オリエンテーション
9:30　開 会
　物故会員への黙祷
　会長挨拶
　来賓祝辞
　来賓紹介
　祝電披露
　鹿児島県看護協会長表彰
10:00　休 憩
10:15　総会開会
　議長団の選出
　議事録署名人選任
10:20　審 議
　議題
　　第１号　　平成 30 年度事業報告書の内容報告の件
　　第２号　　第一号議案 平成 30 年度収支決算報告 (案) 及び監査報告の件
　　第３号　　第二号議案 令和元年度改選役員及び推薦委員の選出の件
　　第４号　　第三号議案 令和２年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出の件
　　第５号　　令和元年度事業計画書の内容報告の件
　　第６号　　令和元年度収支予算報告の件
　　令和元年度 選挙管理委員任命
12:00　新旧役員挨拶
　看護協会歌合唱
12:15　閉 会

令和元年度　職能合同集会プログラム

13:30　開会
　会長あいさつ
　職能委員長報告
　　保健師職能委員長　　西 原 洋 子
　　助産師職能委員長　　園 田 良 子
　　看護師職能Ⅰ委員長　小 玉 博 子
　　看護師職能Ⅱ委員長　宇治野 由美子
14:00　特別講演
　　宮崎大学大学院 医学部獣医学総合研究科
　　医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野 教授 板井 孝壱郎 先生
　　テーマ「地域包括ケアシステムにおけるアドバンスケアプランニング」
15:30　閉会

総会要綱及び地区集会要綱の発送について

総会要綱及び地区集会要綱は、個人会員は全員、勤務先のある方は施設ごとに希望数のみ配布しております。

今年は昨年度と同じ数を施設へ発送予定です。追加等ご希望の施設は当協会までご連絡ください。

なお、新規施設には人数分をお送りいたします。

第一号議案　平成 30 年度収支決算報告（案）及び監査報告の件

平成 30 年度決算については、監事の監査を受けたうえで理事会（5 月 11 日）の承認を経て、令和元年度通常総会（5 月 25 日）に議案として提出します。（資料は当日会場で配布）。

なお、理事会の承認を受けた後、決算の概要をホームページに掲載します。

第二号議案　令和元年度改選役員及び推薦委員の選出の件

（理由）役員・推薦委員の任期終了により、定款及び定款施行細則に基づき、役員・推薦委員の選出を求める。

令和元年度　役員候補者

役職名		定数	改選	氏名	現・新
保健師職能理事		1	1	田中　みゆき	新
看護師職能Ⅰ理事		1	1	五味　靖	新
看護師職能Ⅱ理事		1	1	柳田　千草	新
地区理事	川薩地区理事	1	1	寺脇　佐代子	新
	姶良伊佐地区理事	1	1	松元　和代	新
	大島地区理事	1	1	和田　百代	新
監事		1	1	永山　広子	新
監事		1	1	岩重　洋一	新

令和元年度　推薦委員候補者

職能名	候補者名	現・新
保健師	福元　法子	新
助産師	出口　明美	新
看護師	平田　千恵美	新
	中山　夏美	新
	今城　峰	新
	西川　尚子	新
	杉原　春美	新

候補者紹介

役職	候補者名	所属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
保健師職能理事	田中みゆき	鹿児島市 東部保健センター	なし	この度、保健師職能理事として推薦を受けました。保健師活動のよりよい実践ができる様、会員の皆さまの意見を尊重し関係機関等と連携を図りながら、取り組んでいきたいと思います。
看護師職能Ⅰ理事	五味　靖	社会医療法人緑泉会 米盛病院	教育委員　4年間 業務委員　6年間 地域ケアサービス　2年間 看護師職能Ⅰ委員　1年間	この度、看護師職能Ⅰ理事の推薦を受けました。4職能理事の方々と連携を図り委員の皆さまとともに鹿児島県看護協会員の皆様のご協力・ご支援を頂きながら会員の皆様や協会での重点事業に貢献できるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。
看護師職能Ⅱ理事	柳田千草	びっぐすまいる 訪問看護ステーション	訪問看護推進委員　2年間 ﾅｰｽｾﾝﾀｰ運営委員会　1年間 川薩地区公益委員　2年間 川薩地区副地区長　2年間 看護師職能Ⅱ委員　1年間	この度、看護師職能Ⅱ理事の推薦を受けました。看護師職能Ⅱが「暮らしの場で働く看護職」として立ち上げされてから8年が過ぎました。この委員会では訪問看護・介護施設・診療所等勤務の看護職の課題発見、解決に努め、地域包括ケアの推進に尽力して参りたいと思います。宜しくお願いいたします。
川薩地区理事	寺脇佐代子	社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院	公益委員　2年 川薩地区副地区長　2年間	この度、川薩地区理事の推薦を受けました。地域のニーズに応えられるよう、会員の皆様のご協力を得ながら地区活動に取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。
姶良伊佐地区理事	松元和代	霧島市立医師会医療センター	なし	この度、姶良伊佐地区理事の推薦を受けました。会員の皆様のご指導、ご支援を頂きながら地区活動に取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

候補者紹介

役　職	候補者名	所　　属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
大島地区理事	和 田 百 代	医療法人徳洲会 名瀬徳洲会病院	大島地区　教育委員 2年間 公益委員　2年間 評議員　　4年間	地域の方の健康生活に貢献できる看護実践者として協会活動に参加してきました。地区理事の推薦を受け社会の変化、医療技術の進歩に対応し自己啓発できる地区として会員の皆様とともに取り組んでいきたいと思います。
推薦委員（保健師）	福 元 法 子	鹿児島県大隅地域振興局保健福祉環境部健康企画課	なし	今回、貴重な機会をいただきました。委員としての役割が果たせるよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。
推薦委員（助産師）	出 口 明 美	鹿児島大学病院	なし	看護協会の運営・活動について理解を深め、役割が果たせるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。
推薦委員（看護師）	平田千恵美	医療法人三州会 大勝病院	なし	この度、貴重な機会を頂き、初めての経験で不安ですが、委員としての役割が果たせるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。
	中 山 夏 美	医療法人クオラ クオラリハビリテーション病院あいら		この度は大変貴重な機会を頂きました。皆様の御指導をいただきながら推薦委員としての責務を果たしてまいります。どうぞよろしくお願い致します。
	今 城　　峰	鹿児島県立薩南病院	教育委員　2年間 大隅地区　教育委員　1年間 医療安全ネットワーク委員1年間 姶良伊佐地区副地区長　1年間	推薦委員として、役割が果たせるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。
	西 川 尚 子	川内市医師会立市民病院	なし	初めての経験であり、不安もありますが、皆様のご指導を頂きながら委員としての役割が果たせるよう、努力したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。
	杉 原 春 美	医療法人青仁会 池田病院	大隅地区地域ケアサービス委員　2年間	看護協会活動、委員会の役割について理解を深め、任務が果たせるよう努力して参ります。ご指導頂きながら楽しく活動したいと思います。よろしくお願い致します。
監事	永 山 広 子	鹿児島県後期高齢者医療広域連合	保健師職能小委員会委員2年間 南薩地区支部書記2年間 大隅地区支部教育委員2年間 日本看護協会保健師職能委員　九州地区担当3年間	この度、監事としての推薦を受けました。地域包括ケアシステム構築を推進していくためにも、更なる職能間の連携や協働が重要になっていくと思います。 微力ではありますが、役割を果たせるよう努力して参ります。
	岩 重 洋 一	外部からの監事 （公認会計士・税理士）		この度新任の監事お引き受け致しました。看護協会が社会に果たすべき役割をよく認識し、協会の発展、社会貢献に少しでもお手伝いできましたらと思っております。よろしくお願い申し上げます。

第三号議案　令和２年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出の件

日本看護協会定款並びに定款細則では、都道府県看護協会に委託して、代議員及び予備代議員の選出をすることとなっている。

日本看護協会の代議員数は 750 名であり、都道府県ごとに正会員数に応じた割合の代議員を選出することになっており、鹿児島県看護協会の定数は 12 人であるので、代議員 12 人と予備代議員 12 人の選出について提案する。

なお、選出された者は、令和２年度日本看護協会通常総会に出席し、鹿児島県看護協会選出の代議員及び予備代議員（代議員が欠席する場合に出席）として議決権を行使するものである。

令和２年度　日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者一覧

	氏　名	施　設　名
代議員（12名）	田　中　みゆき	鹿児島市東部保健センター
	若　松　美貴代	鹿児島大学医学部保健学科
	宮　内　美知代	社会医療法人 緑泉会 米盛病院
	柳　田　千　草	びっぐすまいる訪問看護ステーション
	西　　三穂子	谷山病院
	吉　松　昌　代	パールランド病院
	川　畑　優　也	枕崎市立病院
	久保田　祥　子	薩摩郡医師会病院
	松　山　明　美	出水郡医師会立第二病院
	原　　小百合	鹿児島県立北薩病院
	真　子　菜穂子	春陽会中央病院
	和　田　百　代	医療法人徳洲会 名瀬徳洲会病院

	氏　名	施　設　名
予備代議員（12名）	福　田　みゆき	鹿屋保健所
	山　下　由紀子	済生会川内病院
	池　上　美　保	社会医療法人 緑泉会 米盛病院
	吉　永　とも子	特別養護老人ホーム七福神
	馬　込　浩　美	丸田病院
	永　山　広　子	鹿児島県後期高齢者医療広域連合
	中渡瀬　　恵	枕崎市立病院
	渡　邉　晃　樹	医療法人 クオラ クオラリハビリテーション病院
	前　田　美　幸	出水総合医療センター
	松　田　郁　子	医療法人協愛会 協愛病院
	前　田　由香里	介護老人保健施設　老春苑
	坂　元　なるみ	鹿児島県立大島病院

令和元年度　選挙管理委員（議長の任命）

選挙管理委員会は、定款施行細則第25条により設置されており、選挙及び選挙管理委員会に関する規程第５条により、11人をもって組織し、各地区長が推薦し、議長が任命することとなっている。任務は、同規程第７条により、選挙に関する公示、立候補又は立候補届出の受理、立候補者及び推薦候補者の公示、投票及び開票の管理等である。

なお、これらの業務を円滑に行うため、任期は、令和元年５月26日（総会の翌日）から令和２年度総会の翌日までとする。

	地区名	氏　名	勤　務　先
1	鹿　児　島	榎　本　富美江	鹿児島市立病院
2		西　園　里　美	鹿児島医療センター附属鹿児島看護学校
3		濱　島　久美子	玉水会病院
4	南　　薩	榕　木　智恵美	鹿児島県立薩南病院
5	川　　薩	久保田　祥　子	薩摩郡医師会病院
6	出　　水	中　村　ユ　リ	出水郡医師会広域医療センター
7	姶良伊佐	松　下　順　子	大口病院
8		前　畑　悦　子	青雲会病院
9	大　　隅	柿　元　淳　子	垂水市医療センター垂水中央病院
10		神之園　かよ子	医療法人愛誠会　昭南病院
11	大　　島	泉　　弘　子	鹿児島県立大島病院

平成30年度事業報告

平成30年度は、定款第４条に基づく６つの事業や重点事業に取り組んだ。

※重点事業

1．地域包括ケアにおける看護提供体制の構築　　2．看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
3．看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進　　4．組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増

※平成30年度におけるトピックスおよび主な新規の取り組み

● **トピックス**

①専任教員養成講習会開催
②4職能・災害看護検討委員会合同会議開催
③離島を含めた訪問看護理解・連携促進事業の実施
④業務執行理事が全地区評議員会へ出席
⑤第50回日本看護協会ー慢性期看護ー学術集会開催準備
⑥九州地区法人会・連絡会・支部役員研修会の開催

● **主な新規の取組**

1．地域包括ケアシステムの構築における看護の役割に関する情報収集と発信
2．看護師の継続教育の実態調査
3．看護教員養成講習会開催
4．訪問看護事業者実態調査による訪問看護師確保への方策の検討
5．看護政策推進のための組織強化事業
6．平成31年度慢性期看護学術集会の開催準備
7．日本看護協会九州地区法人会・連絡会・職能委員長会の開催
8．４職能委員会・災害看護検討委員会合同会議
9．看護職の賃金モデル導入の推進
10．看護職有償・無償のボランティアネットワークの推進
11．ナースシップ・キャリナースの登録の強化

令和元年度重点事業について

2025 年問題の少子高齢化が進む中、2040 年問題への対策が議論されるようになりました。現役世代の減少社会に対し、誰もがその能力を発揮して自分らしく働ける社会への実現を目指した「働き方改革関連法」が 2018 年 10 月に成立し、この 4 月から適応されています。こうした国の働き方改革の推進は、看護職の勤務負担軽減に向けた取組の追い風であり、勤務時間インターバルの確保、深夜業回数規制、年次休有給休暇の確実な取得につなげていく必要があります。本会は本県の地域偏在や地域格差への対策としても、医療勤務環境改善支援センターと連携したワーク・ライフ・バランス（WLB）推進など、関係団体と共に、職場環境改善など働き方改革に取り組んで参ります。

さて、2018 年は西日本豪雨、大阪北部地震、北海道地震と次々と大規模な災害に見舞われました。本県も口永良部、硫黄島、悪石島の火山活動が続いていることからも継続事業計画など日々の準備とともに、大規模な自然災害への訓練研修の実施も求められます。本会は、昨年度に引き続き四職能委員会の合同会議で「災害看護」に取り組むとともに大規模災害時の地域ネットワークの強化、災害支援ナースの育成に取り組んで参ります。

令和元年度は日本看護協会の重点政策と連動した以下の４つを重点事項としてあげました。新規事業など様々な事業を通して地域貢献、看護職確保、看護の質の向上など、さらに推進してまいりたいと思います。

令和元年度重点事業

１．地域包括ケアシステムにおける看護提供体制の推進
　１）医療と介護・福祉をつなぐ看護職の連携強化 ★
　２）訪問看護提供体制の推進
　３）介護施設の看護機能の強化 ★
　４）地区別活動の推進とネットワークの強化
　５）災害時の支援体制のネットワークの強化
２．看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
　１）ナースセンターの機能（人材確保・届け出制度・再就業セミナー事業等）の強化
　２）看護職の働き方改革の推進
３．看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進
　１）２０１９年度日本看護協会―慢性期看護―学術集会の開催 ★
　２）看護職のクリニカルラダーを活用した看護実践能力強化
　３）特定行為に係る研修制度の推進
　４）認定看護管理者サードレベルの設置に向けた検討 ★
４．組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増
　１）新会員情報管理システムの広報及びシステム管理体制の強化
　２）会員特典の拡大・会員増

※県内の看護職を取り巻く状況等

看護職及び看護協会の概要	○県内の看護職就業者数（平成 28 年末） ・職種別：保健師 915 人，助産師 598 人，看護師 21,463 人，准看護師 9,574 人 計 32,5501 人 ○看護協会会員数（平成 31 年 3 月末） ・会員数 12,176 人，入会率は就業者（平成 28 年末）の 37.4%（全国 49.2%） ・職種別入会率：保健師 442 人（50.2%，全国 39.2%），助産師 385 人（64.4%），全国 71.3%），看護師 10,636 人（49.6%，全国 58.1%），准看護師 713 人（7.4%、全国 9.6%）※全国は平成 30 年度の入会率 ○県内看護師養成状況（平成 29 年 3 月末現在） ・保健師３校，助産師３校，看護師25 校（大学２校，３年課程13 校，５年一貫6 校，２年課程４校），准看護師５校 ＊助産師は平成26 年度から大学院で養成（1 校）＊平成31 年度から准看護学校1 校が3 年課程に移行 ○看護職の離職率（日本看護協会調査） 常勤看護職員：平成 22 年 県 11.3%（全国 11.2%）、平成 23 年 県 10.9%（全国 10.9%）、平成 24 年 県 10.7%（全国 11.0%）、平成 26 年 県 10.4%（全国 11.0%）、平成 27 年 県 11.3%（全国 10.8%）、平成 28 年 県 11.0%（全国 10.9%）、平成 29 年 県 13.4%（全国 10.9%） 新人看護職員：平成 22 年 県 13.6%（全国 8.6%）平成 23 年 県 6.9%（全国 7.5%）、平成 24 年 県 5.8%（全国 7.9%）平成 26 年 県 3.9%（全国 7.5%）平成 27 年 県 4.7%（全国 7.5%）平成 28 年 県 5.8%（全国 7.6%）、平成 29 年 県 5.8%（全国 7.5%） ○認定看護師等（平成 30 年 7 月現在，日本看護協会ホームページ） ・認定看護師 277 人（21 分野中不妊症看護 0），専門看護師 4 人，認定看護管理者 31 人 ○特定行為研修関連：特定行為研修指定機関 1 施設、特定行為研修修了者 28 名（全国 1,205 名）平成 30 年 3 月現在 ○災害支援ナース登録数：114 人（平成 31 年度 3 月末現在） ○県看護協会医療安全ネットワーク：７地区 ○各種委員会：種類 24（職能４，常任８，特別 12）委員数 167 人 ○広報手段：ホームページ，広報紙（看護かごしま，季刊） ○県等委員就任：県・鹿児島市等委員 93，各市町村認定審査会委員，各市町村障害区分認定審査会委員 ○協会事業：無料職業紹介所，訪問看護ステーションかごしま，居宅介護支援事業所
人口	人口 1,623,969 人，65 歳以上人口 31.3%，75 歳以上人口 16.7%，年少人口 13.4% （平成 30 年 10 月現在）

令和元年度事業計画書の内容報告の件（議題第５号）

本会は，公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びにその公益目的事業の推進に資するための事業等を７つの地区と連携し、次のとおり行う。

○事業（定款第４条）

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

○主な新規の取組

1. 医療と介護・福祉をつなぐ看護職の連携強化
2. 地域での看看連携事業及び多職種連携事業の推進
3. 訪問看護人材確保対策検討委員会の設置
4. 新人看護師の訪問看護ステーションにおける教育体制の構築（教育訪問看護ステーションの設置等の検討）
5. 訪問看護専門領域における研修（小児・障害児の看護、難病患者の看護）
6. 訪問看護ステーションの看護管理者の育成・支援
7. 介護施設等で働く看護職の質向上（管理者研修、看護師研修、看取り研修他）
8. 外来機能の強化（在宅看護への参入施設の増）
9. 災害時における活動体制の強化（地区研修の開催）
10. 医療勤務環境改善支援センターと連携したワーク・ライフ・バランス（WLB）推進
11. 看護職（助産師含む）の出向研修の推進（病院、訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ、介護施設等）
12. 特定行為制度の普及と指定研修機関や協力病院の確保
13. 認定看護管理者サードレベルの開催に向けた検討

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

★新規

項　目	内　　容	関係委員会等
1.看護教育制度に関する情報収集、広報		
1）　看護基礎教育について	a）日本看護協会理事会出席 b）厚生労働省審議会等の動向把握 c）看護師基礎教育４年生の推進	・業務執行理事
2）　保健師・助産師教育大学院化に関すること	a）保健師教育大学院に関する情報収集	・業務執行理事
3）　准看護師への支援	a）進学支援 b）研修支援 c）関係機関団体との連携 d）情報収集、地区等での研修支援	・職能委員会 ・業務執行理事 ・地区長
4）　看護教員養成講習会について	a）県への要望 b）専任教員継続研修 c）看護基礎教育と継続教育の連携強化 d）行政・看護基礎教育機関との連携	・業務執行理事 ・業務執行理事 ・職能委員会 ・業務執行理事
2.継続教育の充実		
1）　県協会研修会の企画と実施 ①　一般研修 （衛星放送、インターネット配信含む） 重点３	a）教育研修事業の企画、実施 b）教育研修事業の改善・検討（研修毎のアンケート調査をもとに） c）クリニカルラダーレベル研修の充実 d）クリニカルラダーの地区研修の開催　★	・教育委員会 ・各地区長
②　職能委員会企画の研修 （県受託含む）	a）保健師研修会：キャリア形成、統括保健師研修 b）助産師研修会：産科管理者研修、アドバンス助産師研修会 c）看護師ⅠⅡ研修会:地域における看看連携プロジェクト d）介護・福祉施設等で働く看護師、管理者研修会 e）災害看護検討委員会合同研修会	・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会Ⅰ ・看護師職能委員会Ⅱ ・災害看護検討委員会
③　県受託・補助研修	a）実習指導者講習会　★ b）特定分野における実習指導者講習会　★ c）専任教員継続研修（重複） d）高齢者権利擁護等推進事業における看護職員研修 e）訪問看護師養成研修（養成・管理者） （ｅラーニング受講修了者の受入） f）看護教育の質の向上研修 g）就業相談員育成研修 h）訪問看護専門領域の研修（小児・障害児の看護・難病患者の看護）　★ i）エンド・オブ・ライフケア研修 j）病院勤務の医療従事者向け認知症対応向上研修 k）看護職員向け認知症対応能力向上研修 l）潜在助産師再就業支援セミナー	・教育委員会 ・業務執行理事 ・ナースセンター ・業務執行理事 ・助産師職能委員会
2）　地区研修の推進	a）会員・非会員への研修支援	・地区長

項　目	内　　容	関係委員会等
3）　地区研修の充実	a）地区での研修の企画・実施 b）地区内でのブロック別研修の実施	・地区長
4）　認定看護師の活用・支援	a）認定看護師の交流会 b）認定看護管理者の支援・活用	
3　認定看護管理者教育		
1）ファーストレベル・セカンドレベル教育事業	a）ファーストレベル教育企画・運営 b）フアーストレベル修了生支援 a）セカンドレベル教育企画・運営 b）セカンドレベルフォローアップ研修 c）サードレベル教育の受講促進	・認定看護管理者教育運営委員会
2）サードレベル教育事業　重点３	a）サードレベル開催に向けた検討　★	
4　保健看護研究学会に関する事業	a）鹿児島県保健看護研究学会の開催 b）看護研究への取り組み c）日本看護学会の開催案内	・学会委員会 ・教育委員会 ・業務執行理事
5　令和元年慢性期看護学術集会の開催準備	a）学術準備委員会の運営 b）学術集会事務局の運営 c）学術集会抄録選考委員会の設置・運営　★	・業務執行理事 ・事務局 ・事務局

2．看護職の労働環境の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

項　目	内　　容	関係委員会等
1　働き続けられる職場づくり		
1）「ワーク・ライフ・バランス」の推進	a）ワーク・ライフ・バランスの推進・広報 b）かえるプロジェクトの推進 c）地区との共催事業：ノ - 残業ｄａｙ実施 d）医療勤務環境改善支援センターと連携したＷＬＢの推進　★	・職場環境改善委員会 ・４職能委員会 ・業務執行理事
2）病院・施設責任者への働きかけ	a）医療勤務環境改善支援センターの運営参画 b）関係者への労務管理研修 c）働きやすい組織風土作り d）労働と看護の質データベース事業（ＤＩＮQL）の推進 e）看護職の賃金モデルの普及と研修会の開催	・業務執行理事 ・地区長 ・業務執行理事
3）介護領域における看護機能の充実　重点１	a）高齢者ケア施設で働く看護管理者研修 b）介護施設の看護管理者研修　★ c）介護施設の看護師研修　★ d）介護施設施設への講師派遣　★ e）介護施設における看取り研修他　★	・看護師職能委員会Ⅱ
4）看護職の卒後臨床研修制度の推進 ①教育担当者研修 ②実地指導者研修 ③新人看護職員合同研修 ④新人助産師合同研修	a）プロジェクトチームによる研修実施 ・各施設へ：研修体制の整備への支援 ・関係機関団体との連携 ・地区事業との連携、全地区で開催	・新人研修プロジェクトチーム ・地区長 ・助産師職能委員会
5）看護職のリフレッシュ	a）リフレッシュ研修等の充実 b）会員・男性看護師交流会	・地区長 ・業務執行理事
2　看護職確保対策の推進（県受託）		
1）再就業相談事業 ①看護職員就業相談事業	a）看護師等無料職業相談、紹介 b）看護職員需要施設実態調査 c）地区のハローワークでの就業相談	・ナースセンター
2）潜在看護師等就業支援 ①離職者届出制度への対応	a）離職看護師の届出制度の活用 b）再就業支援セミナー開催 ・注射・採血に特化した技術研修 c）潜在助産師再就業支援セミナー（重複） d）セカンドキャリア支援	・ナースセンター
3）ナースセンターの強化・利用促進 ①第５次 NCCS の広報・活用　重点３	a）看護学校・養成所訪問 b）ハローワークかごしまでの相談 c）ナースセンター便りの充実 d）中・高校の進路指導教員との連携 e）職業紹介に関する関係機関との連絡調整 d）ナースセンター運営協議会の充実	・ナースセンター
4）助産師出向及び研修支援事業	a）助産師地域偏在の改善と助産師実践能力の強化 b）クリニカルラダーレベルⅢ認証制度の推進	・業務執行理事 ・助産師職能委員会
5）小・中・高校生への支援	a）進路支援（看護への道）出前授業 b）性教育・命の授業等の実施 c）性教育に関する指導者育成・レベルアップ研修会	・ナースセンター・地区長 ・性教育推進事業支援会

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

項　目	内　　容	関係委員会等
1　看護業務に関する看護の質の保証の推進		
1）特定行為に係る研修制度の推進	a）看護業務の整理・役割拡大、他職種との連携など 特定行為研修制度の広報、 指定研修機関・協力病院の確保　★ b）関係機関との連携 c）特定行為研修に関するシンポジウムの開催	・業務執行理事
2）看護業務に関する検討	a）他職種との役割分担・連携について b）地区における研究・発表 c）看護工夫展の開催	・教育委員会 ・職場環境改善委員会 ・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会
3）看護職の出向研修の検討	a）病院と訪問看護ステーションの相互研修	・看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ ・地区長
4）看護師の資格を活かした社会貢献	a）看護職有償・無償のボランティアネットワークの推進 b）2019 年高校総体の救護活動支援　★ c）2019 年プレ国体の救護活動支援　★	・パワフル age 委員会 ・業務執行理事・各地区役員 ・業務執行理事・各地区役員
2　職能委員会活動		
1）保健師のキャリアパスの構築 2）助産師ラダーの推進 3）看護師ラダーの推進	a）職能独自の問題の検討・提言 労働環境、業務整理、３職能の役割拡大等 新人研修、基礎教育のあり方検討 b）地区との連携強化	・職能委員会
3　実態把握	a）国及び日看協の統計等の情報収集・分析 b）看護部長等のメーリングリストの活用 c）各地区への訪問 d）看護師の継続教育の実態調査結果の周知　★	・業務執行理事 ・各委員会 ・看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ
4　県等への要望活動	a）予算要望書の提出 b）訪問看護事業者実態調査結果からの県への事業提案　★	・業務執行理事

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項　目	内　　容	関係委員会等
1　県民の健康づくり推進に関する事業　重点１		
1）生活習慣病予防事業及び介護予防事業対策への取り組み	a）関係機関の連携会議等への参加・協働 体育の日健康づくりイベント参加 b）健康相談、計測等	・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会 ・ナースセンター
・CKD予防 ・認知症予防 ・たばこ対策の推進と普及	c）「まちの保健室」の開催　（地区事業含む） d）他団体との連携 e）広報活動	・看護の日委員会 ・各地区長
2）子供・高齢者虐待予防対策への取組み	a）関係機関・関係団体との連携及び関係会議等への出席 b）施設従事者の研修等	・事業担当者 ・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会
3）生涯を通じた女性の健康支援	a）関係機関・関係団体との連携及び関係会議等への出席	・業務執行理事
4）がん対策支援	a）関係機関団体との連携・委員の推薦 b）普及啓発運動 c）研修会の開催 d）イベント活動への参加：ピンクリボン月間 「つながる想いｉｎかごしま」への協力	・保健師職能委員会 ・助産師職能委員会 ・看護師職能委員会 ・パワフル age 委員会 ・業務執行理事
5）感染症対策支援	a）関係機関団体との連携 b）新型インフルエンザ計画に基づく訓練　★	・業務執行理事
6）医療・看護安全に関する支援	a）関係機関団体との連携 b）看護 110 番相談の実施 c）事故調査制度に係る相談支援	・業務執行理事
7）地域医療連携計画・地域医療構想への参加	a）行政（県・市）の会議参加 b）関係機関との連携	・保健師職能委員会 ・地区長
8）難病・障害者支援	a）関係機関との連携・会議等への出席 b）障害程度区分認定審査会委員の推薦	・保健師職能委員会 ・業務執行理事
9）自殺対策	a）ゲートキーパー養成・ステップアップ講習 b）自殺予防街頭キャンペーン参加	・地区長

項　目	内　　容	関係委員会等
2　次世代育成支援		
1）次世代育成支援事業の推進	a）思春期対策への取り組み ・性教育授業の組織化・推進 b）啓発活動推進 c）関係機関との連携	・助産師職能委員会 ・性教育推進事業支援会 ・４職能委員会 ・業務執行理事
3　地域保健活動の推進		
1）地域ニーズに応じた保健活動	a）保健活動の充実、スキルアップ b）従事者間のネットワークの強化 九州ブロック会議、保健師長会など c）保健師活動指針の活用 d）統括保健師育成研修	・保健師職能委員会
4　介護保険制度の適切な運用の推進 1）介護保険事業の推進	a）関係機関団体との連携・協力 b）介護認定審査委員の推薦	・業務執行理事
5　医療介護の連携　重点１	a）三職能合同研修の開催（地域包括ケアにおけるＡＣＰ）★ b）地域での看看連携事業及び多職種連携事業の推進 ★ c）他職種連携研修等への参加 d）看護職連携推進事業	・４職能委員会 ・業務執行理事 ・地区長
6　地域包括ケアシステムの構築　重点１	a）看護職の視点からの情報発信 b）関係機関団体との連携 c）市町村の地域包括ケアシステム構築への看護の役割発信 d）地域での介護予防・重症化予防対策への取組	・地区長 ・業務執行理事
7　訪問看護事業		
1）訪問看護相談支援事業 ①訪問看護に関わる総合相談の対応・体制整備 ②訪問看護に関わる情報収集 ③訪問看護の質の向上	a）訪問看護相談支援センターの充実 b）訪問看護相談支援ホームページの充実 c）訪問看護師研修支援 d）診療報酬改正などの情報発信・相談 e）地区での訪問看護研修支援	・訪問看護ステーション
2）「訪問看護ステーションかごしま」に関する事業 ①事業の適正運営・ICT 化 ②経営基盤の強化 ③広報活動（地域住民、会員・会員外への事業紹介） ④ネットワークづくり	a）PR 活動の強化、新規利用者の獲得 b）訪問看護ステーションかごしまの機能強化 ★ c）訪問看護の質・技術の向上・ICT 化 d）関係機関・関係団体の連携・協力 e）看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ f）地域のニーズの把握	・訪問看護ステーション
3）居宅介護支援事業所に関する事業 ①居宅介護支援事業所の適正運営 ②関係機関・関係団体との連携協力	a）PR 活動の強化、新規利用者の獲得 b）介護保険制度改正に関する情報収集 c）ケアマネジャーの質・技術向上	
4）訪問看護供給体制推進事業　重点1 5）外来機能の強化	a）訪問看護人材確保対策検討委員会の設置 ★ b）新人看護師の訪問看護ステーションにおける教育体制の構築 c）教育訪問看護ステーションの設置等の検討 ★ d）訪問看護専門領域の研修（小児・障害児・難病患者の看護）（重複）★ e）訪問看護ステーション看護管理者研修の育成・支援 ★ f）訪問看護理解・連携促進事業 （重複） （病院看護師の訪問看護ステーションへの出向） g）エンドオブライフケア研修 （重複） h）在宅看護への参入施設への支援 ★	・業務執行理事 ・教育委員会 ・業務執行理事
8　医療看護安全に関する事業		
1）医療・看護安全対策に関する情報収集	a）地域における取り組みに関する情報収集と支援 ・医療安全ﾈｯﾄﾜｰｸ病院連絡会の開催 b）日本看護協会関係会議への参加	・地区ネットワーク病院 ・医療・看護安全対策委員会
2）医療安全管理者養成研修	a）医療安全管理者の養成と質の向上 （e-learning の導入　他職種の研修受け入れ） b）医療安全研修（他職種の研修受け入れ）	・医療・看護安全対策委員会
3）関連機関団体との連携促進	a）医療事故調査制度支援団体等協働研修会の開催 b）院内医療事故調査実施に伴う調査支援員の派遣 c）医療事故調査支援委員会の周知	・業務執行理事 ・医療事故調査支援委員
9　災害時における活動体制の推進事業		
1）活動体制等の整備	a）災害対応マニュアルの周知 b）災害支援ナース登録の推進（特に，離島） c）支援活動に必要な物品の整備 d）事業継続計画の見直し	・業務執行理事 ・災害看護対策検討委員会

項　目	内　　容	関係委員会等
2）災害看護に関する研修の企画実施	a）災害ナース育成研修の地区研修を開催　★ b）災害支援ナースのレベルアップ研修 c）関係機関との連携 d）4職能委員会・災害看護検討委員会合同会議（重複）	・業務執行理事 ・災害看護検討委員会 ・事務局 ・業務執行理事
3）災害訓練	a）日本看護協会・鹿児島県・鹿児島市等との合同防災訓練への参加 b）会員・災害支援ナースの周知	・職能委員会 ・災害看護検討委員会 ・災害支援ナース
4）救護活動	a）地区におけるｲﾍﾞﾝﾄ時の救護 b）災害支援、ネットワークづくり c）県・鹿児島市との災害協定後の支援計画の検討	・地区長 ・災害看護検討委員会 ・業務執行理事

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

項　目	内　　容	関係委員会等
1. 2019年日本看護学会の開催	a）2019年日本看護協会ー慢性期看護ー学術集会の開催★ 11月14日（木）・15日（金）	・業務執行理事 ・事務局
2. 組織強化事業	a）看護政策推進のための組織強化事業	・業務執行理事 ・地区長
	b）日本看護サミット	・業務執行理事

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

項　目	内　　容	関係委員会等
1　組織強化・拡大　重点4		
1）協会組織の強化 ①入会促進 ②地区との連携強化 ③施設代表者会議 ④看護師等養成校との連携	a）各事業・研修を通してのPR活動 b）看護協会ホームページ・広報紙の充実 c）県医師会との連携 d）地区長情報交換	・業務執行理事 ・会員管理担当者
	e）看護学校行事（入学式への祝電・戴帽式・卒業式等）への出席，教育協議会への参加	・業務執行理事 ・地区長
	f）令和元年度入会率40%目標を目指す 表：地区毎の数値目標	・業務執行理事 ・地区 ・各委員会

地区名	策定時の会員数（H24. 7. 5）	平成30年度末会員数	令和元年度末目　標
鹿　児　島	5,341	6,159	6,200
南　　薩	791	800	900
川　　薩	644	707	740
出　　水	510	478	510
姶 良 伊 佐	1,337	1,578	1,570
大　　隅	1,562	1,621	1,630
大　　島	672	713	745
計	10,857	12,056	12,295

※平成30年度末会員数につきましては、県外へ（他都道府県看護協会への転入手続がされておらず、鹿児島県看護協会の会員のまま）および転居先不明の120名は、上記には含まれません。

項　目	内　　容	関係委員会等
2）ナースシップへの対応	a）会員へナースシップの広報強化 b）キャリナース登録の推進	・業務執行理事
3）看護政策推進のための組織強化事業	a）県内新入職者の交流会 b）アウトリーチ活動 c）教育における啓発活動	・地区長
	d）会員専用のページの充実 e）保健師長会等との意見交換　★	・地区長 ・業務執行理事
3）円滑な組織運営 ①公益社団法人としての整備	a）公益移行後の組織整備 文書管理規則の見直し b）顧問弁護士の活用	・規約委員会 ・事務局
②県看護協会会議の定期開催	a）事業目的達成に向けて各会議・委員会の連携・強化 ・通常総会 ・職能別集会 ・理事会 ・運営委員会 ・職能委員会 ・常任・特別委員会 ・事業検討会 ・研究倫理委員会 ・県看護連盟との協議	

項　目	内　　容	関係委員会等
③地区関係会議	・地区集会 ・評議委員会 ・評議委員会への業務執行理事の参加	・地区長 ・担当委員 ・業務執行理事
④日本看護協会関係会議への参加	a）日本看護協会との連携を密にし、重点事業の目的達成を図る ・日本看護協会通常総会・職能別集会 ・法人会・都道府県職能委員長会 ・九州地区法人会・連絡会・職能委員長会 ・担当者会議	・職能委員長 ・理事・職能委員長
⑤役職員の資質向上のための研修・学会参加		
⑥会員情報登録管理	a）会員情報管理の効率化 b）会員情報管理の精度向上	・会員管理担当者
⑦館内外情報管理	a）館内ランのセキュリティ対策 b）外部情報のセキュリテイ対策	・事務局
⑧災害時の対応	a）火災・地震等発生時の研修生避難の検討、訓練 b）事業継続計画の見直し及び体制整備	・事務局
2　広報活動		
1）地域住民、看護職及び会員への情報提供活動	a）「看護かごしま」の充実	・業務執行理事
①広報紙の発行	b）新コーナーの検討 会員専用のページの充実	・広報委員会 ・地区長
②ホームページの定期的改善	c）ホームページ・看護かごしまへの各委員会活動等の掲載の徹底	・職能・常任・特別委員会 ・事務局
③本会事業関連冊子の作成と普及	d）女性団体連絡協議会との連携 e）入会パンフレットの普及	・業務執行理事
2）社会への広報強化		
①関係機関・団体を通じた広報活動	a）社会・マスコミへ向けた活動	
3）「看護の日・看護週間」行事による「看護の心」の普及促進	a）県民への広報 鹿児島県・市、県・市医師会等との連携	・事務局
①記念式典及びイベントの開催 ②1日まちの保健室 ③「ふれあい看護体験」 ④「出前授業」 ⑤「看護への道」進路相談	b）中学生・高校生のふれあい看護体験の募集・実施，施設への呼びかけ c）報告書の作成と配布	・看護の日・週間行事実行委員会 ・ナースセンター ・地区長
3　会員支援に関する事業		
1）看護職賠償責任保険制度加入促進	a）研修会時の広報	・業務執行理事 ・医療看護安全対策委員会
2）会員の福利厚生	a）各種表彰制度への会員の推薦 b）慶弔・災害見舞制度の運用 c）災害支援ナース傷害保障保険加入 d）役員・委員の傷害保険加入 e）テーマパークの入場料助成等 f）研修ポイント制の広報及び利用促進	・業務執行理事 ・事務局
4　施設管理に関する事項		
1）鹿児島県看護研修会館の管理 ①建物整備の管理・運営	a）定期的保守修繕 b）会館設備充実	・事務局
2）図書室管理・運営 ①文書・文献等の充実 ②文献検索体制の整備	a）ホームページでの図書検索 b）雑誌、ビデオ、DVD などの整理 c）教育環境の整備　（インターネット導入等）	・事務局
5　高校総体・プレ国体に関する事業		
1）2019 年高校総体・プレ国体	a）委員会への出席 b）2019 高校総体の救護班活動支援（重複） c）2019 プレ国体の救護班活動支援（重複）	・業務執行理事 ・地区長 ・パワフル age 委員会

種子島医療センター　看護 PR 大使の紹介

社会医療法人義順顕彰会
種子島医療センター
看護局長　山口　智代子

病院概要と理念

鉄砲伝来とロケットの島、種子島の北部（西之表市）に昭和 44 年にこの地で、田上容正内科を開院し、昭和 59 年に医療法人義順顕彰会田上病院が設立されました。その後、平成 22 年 4 月に社会医療法人に認定され、平成 28 年 4 月に病院名を種子島医療センターに変更致しました。

現在の診療科は、26 診療科で、病床数は、204 床（うち感染症病床 2 床）、災害拠点病院・DMAT 指定病院・臨床研修関連病院・へき地医療指定病院等多数の指定機関になっています。

当院の理念は、「島民の皆様に愛され信頼される病院」です。私たちは思いやりの心と技術を研鑽する真摯な姿勢で豊かな地域医療の向上に努めています。

看護部の取り組み

島の医療人材不足は切実な状況です。この状況を打破すべくこの度、看護師資格を保有し、女優としても活躍されている松原奈佑さんを看護 PR 大使に任命し、都市圏で開催されます医療者向け就職説明会などに参加し、きれいな海でサーフィンを楽しみながらスキルアップできる魅力を伝える活動をしています。

松原奈佑（まつばらなゆ）さんのプロフィール紹介

横浜市出身。短期大学を卒業後、関東の病院で勤務しながら、演劇学校に通い女優という小学生からの夢をかなえ、現在は、神奈川県内の医療機関で看護師を続けながら女優業に頑張っています。

令和元年、夏公開予定の種子島が舞台のサーフィン映画『ライフ・オン・ザ・ロングボード 2nd Wave』に看護師役で出演。

島で、勤務しながら役づくりの為に 1 ヶ月半種子島医療センターで島の人と関わる中で、「どうしてみんなこんなに優しいのだろう」と感じた。都会では、「次は、明日は」と効率よく進める事ばかり重要視されていた。

「目の前の人との時間を大切に楽しむことが温かい医療につながると気づかされた。」と本人の感想です。

桜島火山爆発総合防災訓練に参加

平成 31 年 1 月 12 日（土）10 時～15 時に鹿児島市立長田中学校体育館にて桜島火山爆発総合防災訓練が実施された。

参加者 35 名で避難者に自ら考え、チームで話し合い、対応に当たった。得た情報から、必要な避難者は市役所に繋ぐことも実施でき実りある訓練であった。

健康相談

専務理事による派遣時のオリエンテーション訓練

看護の日週間行事のご案内

記　念　式　典

日時：令和元年５月１６日（木）１３：００～１６：００

場所：かごしま県民交流センター県民ホール（鹿児島市山下町14-50）

- ◆ミニコンサート　ソプラノ歌手　中村かし子氏
- ◆看護業務功労者県知事表彰
- ◆看護業務功労者県知事表彰者体験談
- ◆講演「看護職が地域住民とともに作る健康な町づくり」
  講師：日置市役所　市民福祉部　介護保険課長　福山祥子　先生

参加申込み方法（無料）：
どなたでも参加できます！

氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上５月１０日（金）までに電話・FAX・ハガキでお申込み下さい。申込みと同時に参加可能です。当日、直接会場にお集まり下さい。（当日の参加も可）

まちの保健室

日時：令和元年５月18日（土）10：00～16：00

場所：イオン鹿児島鴨池店１階中央モール（鹿児島市鴨池2-26-30）

- ◆測定コーナー：血管年齢、骨密度、血圧、体組成（体重、脂肪量、筋肉量など）
- ◆体験コーナー：貯筋運動、一次救命処置の実演・体験、乳癌セルフチェック、プチナース体験
- ◆相談コーナー：お薬、健康、栄養、煙草、介護

★保健師・助産師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士に聞いてみたいことありませんか？
何でもご相談ください(*^_^*)

★スタンプ３つでバルンアートを差し上げます！

2019 年度教育研修計画の訂正について

教育研修計画に一部誤りがありました。下記のとおり訂正をお願いいたします。

27頁『認定看護師交流研修会』講師菅田節子先生の所属先
【誤】公益財団法人操風会　岡山東病院
【正】公益財団法人操風会　岡山旭東病院

39頁～40頁『訪問看護研修～疾病や障がいのある小児の看護～』プログラム
【誤】11月6日（木）～11月8日（土）
【正】11月6日（水）～11月8日（金）

医療機関に勤務する看護職の労働環境に関する調査

社会経済福祉委員会

社会福祉経済委員会では、「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」が公表され 5 年が経過した現在の普及・定着状況と労働環境の現状を知ることを目的として実態調査を行いました。

Ⅰ．調査概要

1）調査期間：平成 30 年 10 月1 日(月)～10 月15 日(月)
2）調査対象：鹿児島県看護協会に加入している県内有床診療所 29 施設、病院 173 施設の看護管理者
3）調査方法：自記式郵送調査 アンケート配布総数：202 施設 回収数：115 施設 回収率：56.9%
4）調査内容：質問項目は「病床数について」「看護職員数について」「勤務形態について」「夜勤・交代制勤務に関するガイドラインについて」「人事労務管理について」「労務管理で困っている事」「看護職確保の取り組みについて」とした。

Ⅱ．結果

1）属性
病床数：〔20～199 床〕が 77 施設（66.9%）、〔200 床以上〕が 26 施設（22.6%）、〔19 床以下〕が 12 施設（10.4%）であった。
2）「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」について
「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」を知っているかについて〔19 床以下〕は 11 施設（91.7%）、〔20～199 床〕は 70 施設（90.9%）、〔200 床以上〕は 24 施設（92.3%）が「はい」と回答し全体で 105 施設（91.3%）がガイドラインについて認知していた。

夜勤・交代制勤務	全体	19 床以下	20～199床	200床以上
2 交代 16 時間夜勤	83	11	59	13
3 交代と 16 時間夜勤ミックス	12		7	5
3 交代	10	1	5	4
2 交代 13 時間夜勤	4		3	1
3 交代と 13 時間夜勤ミックス	1		1	
その他	5		2	3
計	115	12	77	26

3）ガイドラインの実施状況に関しては図に示すとおりの結果となった（図 1 ～ 12）。

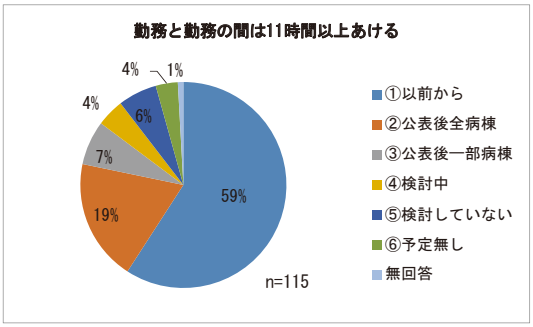


図１　ガイドライン基準１について

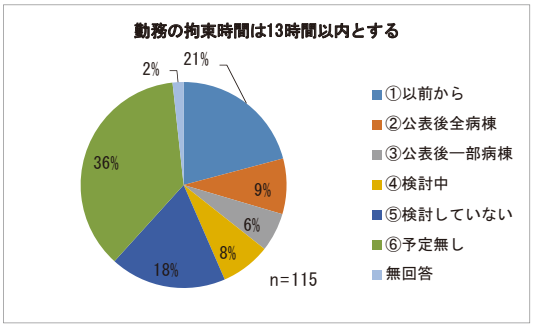


図２　ガイドライン基準２について

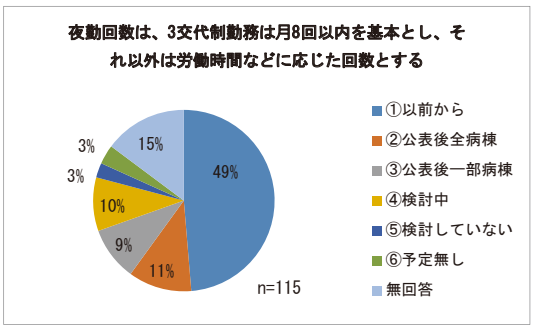


図３　ガイドライン基準３について

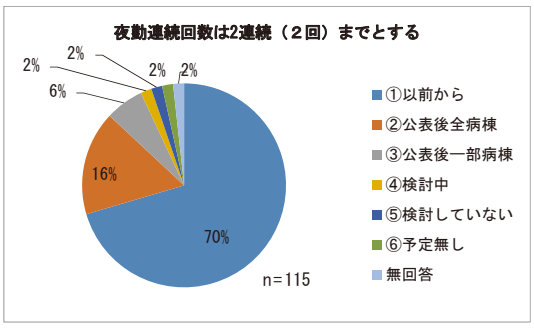


図４　ガイドライン基準４について

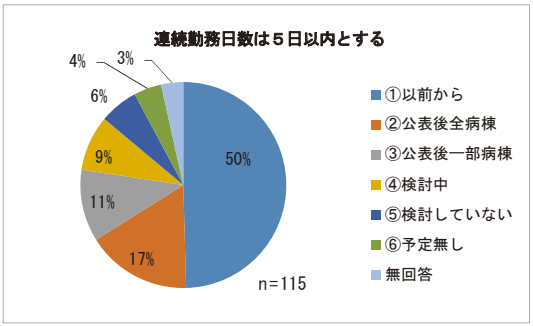


図５　ガイドライン基準５について

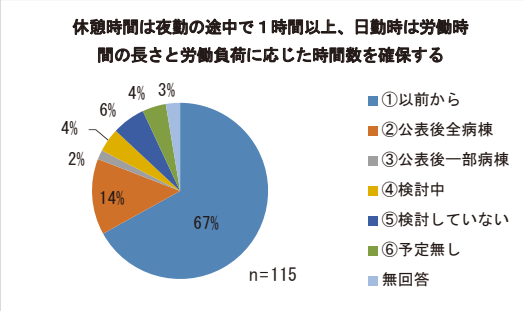


図６　ガイドライン基準６について

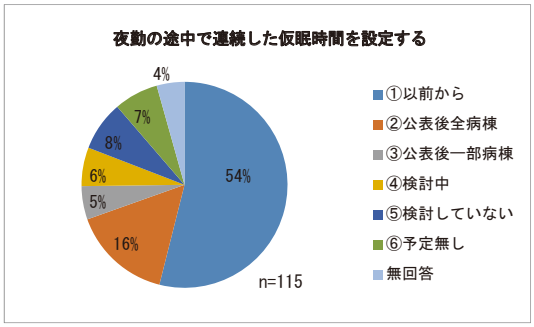


図７　ガイドライン基準７について

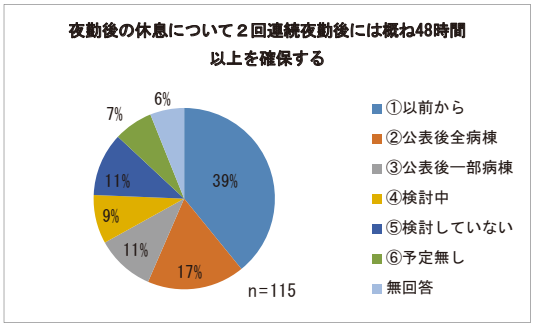


図８　ガイドライン基準８－ ①について

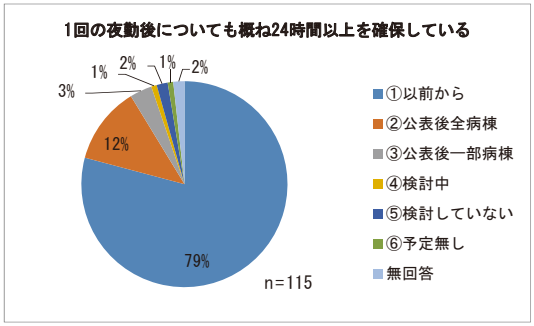


図９　ガイドライン基準８−②について

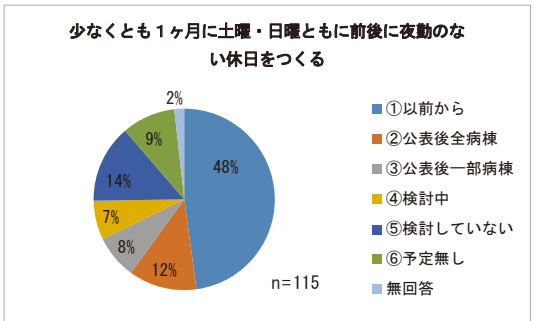


図１０　ガイドライン基準９について

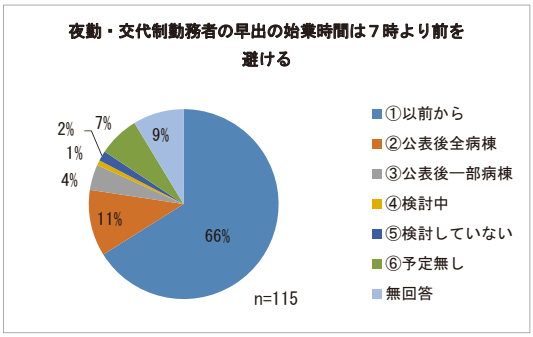


図１１　ガイドライン基準１０について

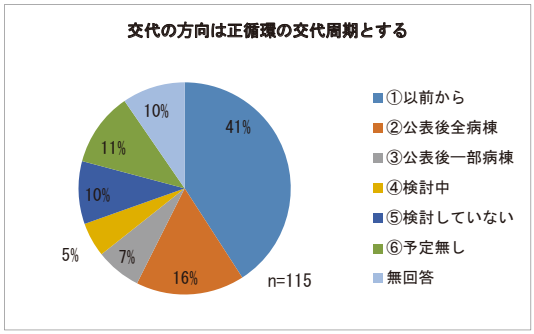


図１２　ガイドライン基準１１について

Ⅲ．まとめ

1）看護職の「夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」の認知度は９割以上であった。
2）二交代制勤務を取り入れている施設が多く、その殆どが 16 時間夜勤との組み合わせであり、13 時間夜勤との組み合わせは全体では 3.5% であった。「三交代制」は全体でも少なく、二交代制が定着してきている事が分かった。
3）ガイドライン公表後から、ガイドラインに沿った見直しがされており、基準１・４・７・８・11 に関しては約 2 割施設が取り組みをを始めていることが分かった。
基準２の「勤務の拘束時間は 13 時間以内とする」に関しては、約 6 割が取り組む予定がないと回答し、取り組みの困難さが推察された。

「人事労務管理について」「労務管理で困っている事」「看護職確保の取り組みについて」は次号で掲載します。
また、調査の詳細については令和元年度総会資料に掲載します。

期間限定

公益社団法人 鹿児島県看護協会 主催事業

期間中（2019.8/1(木)▶8/31(土)）に限り

サンリオキャラクターパーク

ハーモニーランド

無料ご招待

【会員とそのご家族様 対象】

入園＋アトラクション利用のパスポートチケット（通常1名2,900円）が無料！ ※一部アトラクションは別料金となります。

営業時間

- 9:00~19:00
- 10:00~17:00
- 9:00~21:00
- 休園日
- 本企画は対象外

2019年 8月

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※記載内容は都合により変更となる場合がございます。ご来園前にはホームページ等でご確認ください。

最新のイベント情報はホームページをチェック！

ハーモニーランド 検索

大分県速見郡日出町大字藤原5933番地（国道10号線沿い）

アクセスMAP

日出ICよりハーモニーランドまで約2分!!

Harmonyland

©76,'91,'96,'01,'09,'12,'13,'19 SANRIO

ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「鹿児島県看護協会会員証」または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。必ず、「利用申請書」「会員証」の2つを一緒に提示してください。

※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。 TEL. 099-256-8081

切り取り

鹿児島県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書

（会員代表者を含む7名様まで）

【対象期間】2019年8月1日(木)~8月31日(土)

会員番号　　氏名

利用申請者（4歳以上の方）※4歳未満の方は無料となりますので記入不要です。●会員番号は会員様のみ記入	氏 名	氏 名	氏 名
	氏 名	氏 名	氏 名

ご利用日　　月　　日　　ご利用者合計数（4歳以上）　　名様

お買い物・お食事でもお得な特典が！ 園内で使えるお得なサービス券を、ご来園時にプレゼント！

地区だより

出水地区

教育委員会

平成 30 年度は年 5 回の教育研修会を開催しました。第 1 回「最強医療コミュニケーション～なんでやねん力～」では、楽しみながら学ぶことができ、実践の場でも活かせる内容であったと考える。第 2 回、医療安全合同研修会では、具体的でわかりやすかった。実践に役立てたいと意見が聞かれた。第3回「褥瘡管理」では、「基礎から応用まで学べた」「実際に事例があり現場で活かせる」等の意見が聞かれた。第 4 回、「地域多職種合同研修会」では、「今問題になっている課題で、今後の対処方法が見つかった」など意見あり、今後の実践に役立つが94％でとても好評であった。新人研修では、1 年～ 3 年目を対象とし29名参加があり、「他施設の人と話せて楽しかった。ストレスの対処法がわかった」などの意見が聞かれた。次年度も出水地区の看護職の資質向上のため、実践に活かせるよう教育活動をしていきたいと思います。

地域ケアサービス委員会

平成 30 年度は 5 つの地域のイベントに参加し、血圧測定や健康相談などを実施しました。今年度はウォーキング＆コンディショニング教室の開催もあり多くの市民の方々の参加もありました。「町の保健室」は地域の皆様と交流することで看護協会のアピール活動もしています。

相談に来られる方は年齢層も 10 代～ 90 代と幅広く健康に対して関心や知識も高い方が多く、活動している私たちにも良い刺激になっています。今後も「まちの保健室」として地域に貢献できるような活動に取り組んでいきたいと考えています。

医療安全情報ネットワーク

平成 30 年度は、「医療メディエーションの理解」の医療安全研修を開催しました。医療メディエーションの基礎から講演頂き、ワークや多くの事例を取り入れての説明であり「具体的で分かりやすかった。」「今後の業務に役立てたい。」という感想が多くあげられ盛況でした。その他には KYT 研修・事例分析・実際の事例から学ぶ誤薬防止」の講演、情報交換会等を行いました。毎回、実施する情報交換会では、他の施設のいろいろな職種の方と交流が持てることから、「他の施設の話が聞けて良かった。」「参考になった。」など高評価を得ることができました。次年度も出水地区の看護職のみなさんの医療安全に関する情報共有と知識の向上が出来るように取り組んでいきたいと思います。

大島地区

教育委員会の活動

大島地区では、看護教育の質の向上、教育研修の充実を目標に定期的に研修を行いました。

大島地区集会　特別講演

『ありのままのあなたがすばらしい』
NPO法人「親学」代表
神田淳子先生

『心』を感じる大切さを知った。
今後の仕事や子育てに役立てたい。
気持ちが吹っ切れました！

フィジカルアセスメント研修

新人合同研修会（午前）一般研修（午後）
鹿児島市立病院　集中ケア認定看護師
宮薗　瑞帆先生

聴診器の使い方、急変時の心構え、新人看護師への指導内容が理解できた。

褥瘡ケア研修

『脆弱な皮膚ケア』
皮膚・排泄ケア認定看護師
与島　祐美子先生
基礎から応用が学べた。
現場で活かせる講義だった。

ノーリフトケア研修

『抱えない看護・介護　～ノーリフトケア～』

奄美中央病院　看護部長
益田　裕子先生
患者様の安全、安心感が重要だと痛感した。

大島地区の看護の地域性、離島のハンデを少なくするための研修会企画を行いました。各研修会には、看護師、保健師、介護職、事務など他職種の参加も増えてきています。参加者からの感想も大変好評でした。また、研修会毎に看護協会員入会促進活動も行いました。

今後も、看護職だけではなく他職種との連携も交えながら、教育研修を受けた方達が、研修で受けた知識や技術を実践できることで、大島地区の看護の質向上に向けて取り組みができる内容の研修企画を考えていきたいと思っています。

医療安全情報ネットワーク会の活動

大島地区の看護管理者・医療安全管理者の支援のために、ネットワーク担当病院と各施設の安全管理者との連携を図り、相互の情報提供・相互支援を通して看護の安全対策や医療事故防止対策を行うことを目的に活動しています。現在７施設が参加し、年４回の会議、１回の研修会を行っています。各施設でのインシデント・アクシデント報告からの事例検討や情報交換を行い、自施設での医療安全の取り組みに役立てています。また平成３０年度より医療安全対策地域連携のための相互評価を開始しました。今後も地域のネットワークを強化し、医療の質向上に向け取り組んで参ります。
今年度の研修会は「有害事象発生時の記録」について計画しています。多くの方の参加をお待ちしております。

地域ケアサービス委員会の活動

大島地区では地域に根ざした看護協会活動を目指し、「まちの保健室」「進路ガイダンス」「施設訪問」「福祉まつり」などに参加しました。新規企画のイベントもあり、積極的に地域へ出向いて行きました。
進路ガイダンスでは、中高生が有意義に参加できるようにスタンプラリーや看護体験を取り入れるなどの工夫をし、多くの参加がありました。また施設訪問では、生活を視点として医療機関と在宅をつなげる大切な役割を担っていることが理解できました。

次年度も看護協会の活動内容の周知拡大と行政、地域の方や多職能団体との交流を図り連携を密にしていきたいと思います。

地域の助産師の活動をお伝えしています！

血圧測定
「こんな音がするんだ！(^^)」

ナースセンターだより

Vol.128

鹿児島県ナースセンターは県の委託を受けて「看護職の無料職業紹介事業」「研修事業」「看護の心普及事業」等を行っています。令和元年度の主な事業計画は以下の通りです。
研修等の詳細についてはホームページに掲載いたします。
（http://k-kango.jp/　よりナースセンターをご覧ください）

看護職の無料職業紹介事業

「無料職業紹介事業」：求人・求職サイト「e ナースセンター」による無料職業紹介事業を行います。スマホやパソコンからの検索や応募が可能です。また、相談員がお仕事探しのお手伝いを致します。

「看護職員就業相談事業」：ハローワークでの就業相談を実施します。お近くのハローワークで経験豊かな看護職による就業相談が受けられます。現在、ハローワーク鹿児島・伊集院・指宿・加世田・出水・川内・国分・名瀬・熊毛・かのや・大隅の各ハローワークで月１回の就業相談を実施します。

「看護職の届出制度」：看護職の届出制度「とどけるん」へ離職時や看護職の仕事に就いていない方には登録していただき、復職支援に繋がるよう支援します。

「求人施設訪問」：求人施設を相談員が訪問し、求人施設が必要としている人材や、採用後の支援状況等についてお伺いし、より良いマッチングに繋がるよう求職者へ情報提供します。

「学校訪問」：県内の看護学校を訪問し、看護職としての職場選びのポイントや、看護職の相談窓口としてのナースセンターの役割や届出制度等についてお話します。今年度は県内の看護学校 27 校中 19 校の訪問を予定しています。

研　修　事　業

令和元年度の研修事業は以下のとおりです。
詳細は協会ホームページ及び令和元年度教育研修計画冊子をご参照下さい。

研修名	目　　的	対象者	開催予定日
再就業支援セミナー	就業に向けて必要な知識と技術を学び、看護実践力と就業意欲を高めて職場復帰を容易にする	１年以内に就業を希望している看護職	1回目　7月10日（水）～11日（木） 2回目　11月6日（水）～7日（木） 他、実習1日 ＊事前申込が必要です
再就業技術支援セミナー	再就業に向けて採血等の技術を学習する	３ヶ月以内に再就業を希望している看護職	奇数月の第４木曜日　13:00～15:00 （9月は第２木曜日に開催） ＊事前に電話での予約が必要です。 ＊会場は看護研修会館となります
潜在助産師再就業支援セミナー	最新のエビデンスに基づいたマタニティケアを再確認し必要な知識・技術・態度を学び職場復帰を容易にする	未就業の助産師及び就業１年未満の新人助産師	12月7日（土）12月8日（日） 1月18日（土）1月19日（日） 2月15日（土）＊他実習１日 ＊講義は新人助産師合同研修会に参加
訪問看護師養成研修 ＊「e ラーニング終了・活用」研修含む	訪問看護に必要な知識・技術を習得し、より質の高い訪問看護が提供できる訪問看護師を養成する	訪問看護に従事している看護職や訪問看護に従事予定の看護職	＊期間：6月7日～11月30日 ＊内容：講義・実習など

看護の心普及事業

①「みんなで話そう―看護の出前授業」

県内の中学校・高等学校を対象に、「いのちの大切さ」や「看護職の仕事の紹介」など、看護職が直接生徒に語りかける看護の出前授業を実施します。学校から申し込みがありましたら、近くの施設の看護職に出向いていただくことになります。ご協力くださいますようお願いいたします。

②「ふれあい看護体験」

県内の医療施設のご協力を頂きふれあい看護体験を実施します。対象は県内の小中高校生及び一般の方です。

実施施設と募集締切日：５月の看護週間　　５施設　４月２０日（土）
　　夏 休 み 期 間　４８施設　７月　６日（土）

〈平成３０年度事業実績〉

平成３１年２月末までの状況は以下のとおりです。

看護職の無料職業紹介事業

有効求人・求職者数・求人倍率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
求人数(人)	713	703	713	706	672	627	645	624	653	690	696
求職者(人)	364	384	400	381	395	410	399	399	406	420	453
求人倍率	1.96	1.83	1.76	1.85	1.70	1.53	1.62	1.56	1.61	1.64	1.54
就業者数(人)	42	50	57	38	43	40	42	27	28	44	23

＊就業者数はナースセンター登録者の内、ナースセンター紹介・ハローワーク紹介・自己就業者含む

看護職の届出制度「とどけるん」登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
届出数(人)	36	33	27	22	31	29	16	16	26	29	71

ハローワークでの就業相談者数(平成30年4月～2月の件数)

開催場所	指宿	加世田	川内	伊集院	出水	国分	かのや	大隅	名瀬	熊毛	鹿児島
相談件数(人)	5	11	16	12	9	16	13	7	6	3	37

研　修　事　業

【訪問看護師養成研修】

＊入門・養成・管理研修の3コース実施
30年度よりeラーニング活用研修を実施。
6名の方が終了されました。

研修会名	受講者数(人)	平均経験年数(年)		就業状況(人)	
		訪問	看護師	訪問	訪問以外
入門研修	23	0.2	17.2	9	14
養成研修	28	1.3	17.8	16	12
管理者研修	11	5.0	19.0	11	0
合　　計	62	－	－	36	26

【再就業支援研修】

1）再就業支援セミナー
7月と11月の2回開催しました。
1回目　7月3～4日　実習7月11日　16名受講
2回目　11月13～14日　実習11月21日　14名受講
受講後に15名の方が医療機関等に再就業されています。
(平成31年3月末現在)

2）再就業技術支援セミナー
採血の技術セミナーを年10回開催しました。
(鹿児島大学病院8回　看護研修会館2回)
受講者総数51名でした。

3）潜在助産師再就業支援セミナー
潜在助産師再就業セミナーを12月8日～2月6日の間の6日間開催しました。
受講者5名(修了証発行３名)

看護の心普及事業

①**学校訪問**：平成 30 年度は県内 27 校の看護学校の内 20 校（21 回）訪問し、学生 845 名にナースセンターの紹介や届出制度についての説明、お仕事探しのポイントなどをお話しました。

②**看護の出前授業**：県内の中学校に出向き、「いのちの大切さ」について出前授業を実施しました。
実施校：５校（６回）　対象生徒計 661 名

③**ふれあい看護体験**：５月と夏休み期間に小中高生や一般の方が病院や施設で看護体験をしました。
実施施設：４６施設　体験者数：５７３名

〈鹿児島県ナースセンターリーフレットのご紹介〉

鹿児島県ナースセンターのリーフレットを大幅にリニューアルしましたので、ご紹介いたします。

ナースセンターは看護師等無料職業紹介所です

求人・求職の登録と利用のご案内

eナースセンター　検索

https://www.nurse-center.net

看護職の方

・求職登録や求人検索・問合せ・応募がスマホやパソコンから24時間いつでも可能です

ユーザー登録（パソコン・スマホ・来所）求職票作成
↓
自動マッチングメール受信 求人情報検索
↓
直接または紹介による求人応募
↓
面　接
↓
採 否 決 定

鹿児島県ナースセンター

看護協会会員・非会員問わずご利用できます。
登録やご相談は無料です。

登録受付や内容確認 代行登録を行います

就業に関する相談や求人・求職情報の提供 求人施設見学の調整を行います

面接日の調整や紹介状を発行します

求人施設の方

・いつでも簡単に求人登録可能
・全国の求職者が閲覧可能です
・求職者へのコンタクト機能有

施設情報登録 求人票登録
↓
求職者検索 メッセージ送信
↓
直接又は紹介による求職者紹介
↓
面　接
↓
採 否 決 定

ナースセンターってどんなところ？

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、県の指定を受けて、看護職の就業促進等に関する事業を行っています

【看護職の無料職業紹介事業】
・求人・求職サイト「eナースセンター」による無料職業紹介
・就業相談員による就業相談・進路相談（電話・メール・来所）
・就業相談員による地域ハローワークでの相談
・離職看護師等の届出制度「とどけるん」への登録受付と支援

【研　修　事　業】
・潜在看護職のための再就業セミナーの開催
・復職に向けての採血等技術支援セミナーの開催
・訪問看護師養成研修の開催

【「看護の心」普及事業】
・中・高校生・一般の方を対象にした『ふれあい看護体験』の実施
・県内の中学校・高等学校での「看護の出前授業」の実施

ナースセンターカードは切り取ってご利用ください

NURSE CENTER カード

氏　名＿＿＿＿＿＿様
登録番号：k＿＿＿＿＿＿
ＩＤ番号：＿＿＿＿＿＿
パスワード：＿＿＿＿＿＿

輝くあなたの力になりたい

お仕事探し中の看護職の方
今の仕事に悩んでいる方
看護職を募集される施設の方
ご相談ください

ナースセンターは
保健師・助産師・看護師・准看護師の
資格を活かしたいあなたを応援します。

公益社団法人　鹿児島県看護協会
鹿児島県ナースセンター
〒890-0064　鹿児島市鴨池新町 21-5
☎ 099-256-8025
FAX 099-256-8079
kagoshima@nurse-center.net

看護師等の届出サイト

とどけるん

看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）の免許を持ちながら、その仕事に就いていない方は、ナースセンターへの届出が必要になりました。

とどけるん　検索

届出が必要な方は？
・保健師・助産師・看護師・准看護師の免許をお持ちでお仕事されていない方
・病院等を離職された方

届出の方法は？
看護師等の届出サイト「とどけるん」へ下記の方法で届出登録してください。
・スマートフォンやパソコンから登録
・書面で届け出（看護協会のホームページからダウンロード）。
・退職時に施設からの代行登録もできます。

届出すると・・・・・
・「とどけるん」のサイトから各種セミナーの案内等のサポートが受けられます。
・看護職の求職サイト「eナースセンター」へ登録できます。「とどけるん」登録画面で「eナースセンターへの登録を希望する」をクリックするとナースセンターと連携し求職者登録ができます。

公益社団法人　鹿児島県看護協会
鹿児島県ナースセンター
●窓口・お電話でのご登録・ご相談は月～土
［午前9:00～12:00（登録は11:00まで）
［午後1:00～4:00（土曜日は3:00まで）
099-256-8025
kagoshima@nurse-center.net

ナースセンターへのご案内

交通案内

【鴨池・垂水フェリーでお越しの方】
・鴨池港から徒歩５分

【バスでお越しの方】
・鴨池港行き（鹿児島市営、鹿児島交通、南国交通）
・農協会館前バス停下車、徒歩１分
・鴨池港バス停から徒歩５分

【お車で来所される方】
・会館敷地内の駐車場をご利用下さい。

理事会報告

第６回理事会
日時：平成 31 年 1 月 26 日（土）13:30 ～ 16:50
15 名出席

◆ 協議事項
1 基本方針に関する事項
1） 平成 30 年度鹿児島県看護協会事業検討会を踏まえての今後の取組について
2） 2019 年度事業について
2 事業推進に関する事項
1） 平成 31 年度 4 職能・災害看護検討委員会合同会議の内容について
2） 令和元年度看護政策推進のための組織強化事業について
3） 医療勤務環境改善支援センターとの協働事業の実施について
3 管理的事項
1） 2019 年度改選役員・推薦委員並びに 2020 年度代議員及び予備代議員の推薦状況
2） 鹿児島県看護協会定款施行細則の改正について
3） 職員就業規則及び職員給与規程の改正について
4） 職員の任免について
5） 会館の補修計画について
4 会員支援関係
1） 2019 年度鹿児島県看護協会名誉会員候補者について
2） 2019 年度鹿児島県看護協会長表彰者の推薦について
3） 2019 年度鹿児島県看護業務功労者知事表彰候補者の推薦について

★ 報告事項
1 基本方針に関する事項
1） 鹿児島大学長及び医学部長に大学院による保健師教育実施への要望書の提出について
2 事業推進に関する事項
1） 教育事業について
2） 看護職員就業相談事業
3） 訪問看護理解連携・促進事業評価検討会
4） 看護職の継続教育の実態調査結果について
5） 桜島火山爆発総合防災訓練
6） 第 50 回日本看護学会 - 慢性期看護 - 学術集会開催準備について
7） 平成 30 年度看護政策推進のための組織強化事業
8） 鹿児島県看護協会会員施設代表者会議について
9） 看護職の有償ボランティアの募集について
3 管理的事項
1） 理事会議事録について
4 会員支援関係
1） 平成 30 年度鹿児島県看護協会会員数及び 2019 年度会員継続申し込み状況について
5 その他

第７回理事会
日時：平成 31 年 3 月 16 日（土）13:30 ～ 15:30
17 名出席

◆ 協議事項
1 基本方針
2 事業推進に関する事項
1） 賃金モデル研修後の今後の対応について
3 管理的事項
1） 消費税率引き上げに伴う研修受講料の取り扱いについて
2） 公益社団法人鹿児島県看護協会地区規約の改正について
3） 公益社団法人鹿児島県看護協会職員就業規則の改正について
4） 公益社団法人鹿児島県看護協会臨時職員就業規則の改正について
5） 平成 30 年度補正予算案について
6） 平成 31 年度予算案について
7） 平成 31 年度通常総会及びプログラム並びに議案について
8） 平成 31 年度役員・職能委員・推薦委員候補者等について
9） 地区役委員、教育委員の負担軽減について
4 会員支援
1）鹿児島県看護協会長表彰者候補者の推薦について

★ 報告事項
1 基本方針
1） 純心女子大学への大学院による保健師教育の実施に係る要望書の提出について
2 事業推進に関する事項
1） 教育事業について
2） 看護職員就業相談事業について
3） 平成 30 年度看護政策推進のための組織強化事業の実施報告書
4） 訪問看護供給体制推進事業について
5） 第 50 回日本看護学会 - 慢性期看護 - 学術集会開催準備について
6） 看護の日記念行事について
7） 令和元年度「4 職能･災害看護検討委員会合同会議」開催要項（案）
3 管理的事項
1） 理事会・運営委員会議事録について
4 会員支援
1） 平成 30 年度県協会員数及び平成 31 年度会員継続申し込み状況について
5 その他
1） 平成 31 年 5 月 11 日（土）午前 9 時 30 分～ 第 1 回理事会
2） 平成 31 年 5 月 11 日（土）午後 1 時 30 分～ 代議員研修会

※毎回、日本看護協会理事会報告、職能委員会報告、地区報告、地区長情報交換会報告を口頭で、委員会報告他団体会議報告、県外出張報告を書面で行っています。

会員および名誉会員の訃報
会員の篠原聡子様が平成30年8月12日
名誉会員の平城エミ様が平成31年2月18日に
ご逝去されました。篠原様には弔慰金を、平城様には献花及び弔慰金を規程に基づきお送りいたしました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

平成31年2月2日、災害に合われた会員に災害見舞金を規程に基づきお送りいたしました。心よりお見舞い申し上げます。

平成３０年北海道胆振東部地震災害に係る義援金について
鹿児島県看護協会研修会館内で義援金募金箱を設置しておりましたが、平成31年3月末現在で、¥8,202円集まりましたので、日本赤十字社へお振込みいたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

故　平城エミ様から、鹿児島県看護協会に壱百萬円を寄付金としていただきました。心よりお礼申し上げます。

【募集】
今年は高校総合体育大会が九州４県であります。(7/24～8/30)
救護班の募集をしておりますので、ぜひご協力ください。

編集後記
平成最後の春がやってきました。会員の皆様はどのような春を迎えていますか？各職場では、異動や新人看護師の入職で活気づいていることと思います。「看護かごしま」は、今年度も色々な情報をお届けしていきたいと思います。ぜひ、手にとられてご活用ください。　広報委員一同

看護専門職として社会に貢献しよう　会員の増加と福祉の向上のため活動しよう

公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association
鹿児島市鴨池新町21-5
TEL.099-256-8081　FAX.099-256-8079
URL　http://k-kango.jp
E-mail　kakankyo@orange.ocn.ne.jp